



ぬくもりメッセージ

2022

作品集

主催 東近江市人権のまちづくり協議会・東近江市教育委員会



ぬくもりメッセージ

2022

人に優しい『気づき』『つながり』を

自分らしく生きるって当たり前のことだと思っていた
でも できない人もいることを知った
大事なことは いろいろな人のことを知ること
そこで 一人一人が「心」を育てていけばいい

気づいたときが スタート





「人が幸せになるために」自分のこと、友だちのこと、家族のこと、地域のことなど、それぞれの大切な思いを「標語」、「メッセージ」、「ポスター」の心温まる作品にして応募をいただきました。

■ 募集期間 令和4年8月29日から12月8日までの期間

■ 応募点数 9,440点

◇標語 8,018点

◇メッセージ 639点

◇ポスター 783点

多数の応募ありがとうございました。

この作品集では多数の応募の中から、最優秀作品、優秀作品を掲載しています。

「ぬくもりメッセージ」にこめられた思いをみんなで受け止め、これからも『人権文化の花咲くまちづくり』に向けた積極的な取組をお願いします。





標語部門(小学生 低学年)

けしゴムで 心のいたみ けせないよ

八日市北小学校2年 杉本 幸輝さん

きづいてね あいてがきずつく そのまえに

ありますか ゆうきあふれる そのころ

きづこうよ 一人ぼっちで いる気もち

あそぼうよ 入れてといたら うんいいよ

みとめよう 人それぞれの いいところ

すくわれる あなたの言葉 ありがとう

がんばって おうえんするよ きみのこと

みんないい 個性それぞれ ちがってる

八日市西小学校3年
上田 莉乃彩さん

市原小学校3年
永山 皇都さん

能登川北小学校3年
福岡 未結那さん

蒲生西小学校2年
山口 六花さん

蒲生北小学校3年
西山 明日望さん

玉緒小学校3年
森 倅乃さん

湖東第二小学校2年
磯部 結生さん

能登川南小学校3年
建部 愛斗さん



標語部門(小学生 高学年)

あたたかな 言葉のリレーが 宝物

八日市西小学校6年 平井 悠一朗さん

あいさつは えがおになれる メッセージ

差別なし 一人一人を 大切に

見てるだけ そんなあなたも 加害者だ

勇気もつ その行動が 思いやり

ごめんなさい いつでも言える その心

いま君に 感謝の気持ち 伝えたい

言う前に 相手の立場に なってみて

変わらない みんなの命の 大切さ

守りたい 弱い立場の 人たちも

やさしさは 人とのつながり おもいやり

御園小学校5年
寶木 亮介さん

五個荘小学校6年
大森 陽菜乃さん

愛東北小学校6年
丸山 陽菜さん

湖東第三小学校6年
小川 まりんさん

蒲生西小学校4年
東内 美麗さん

蒲生北小学校6年
木ノ下 仁湖さん

箕作小学校5年
北岸 琉依さん

布引小学校6年
門阪 鈴和さん

湖東第一小学校5年
谷田 蓮さん

能登川東小学校6年
大黒 湊音さん



標語部門(中学生)

気付こうよ だれかが出してる SOS

湖東中学校3年 松原 咲希さん

考えて 軽いひと言 重い傷

聖徳中学校3年
岩田 愛菜さん

決めつけない 男が青で 女が赤

船岡中学校3年
苗村 実和さん

大切に 一人一人の 心の声を

永源寺中学校1年
久田 優花さん

やってない 見て見ぬふりは 同じだよ

五個荘中学校3年
出路 美月さん

「だいじょうぶ」 かたにおいた手 あたたかい

愛東中学校3年
上田 董さん

癒えないよ 心の傷は もう二度と

能登川中学校2年
頼本 航さん

SNS 一度載せたら 終わりだよ

滋賀学園中学校2年
伊吹 陵吾さん

かかえないで 勇気を出して 話そうよ

玉園中学校2年
カブラディア エゼキルさん

何もかも 一緒にしなくて いいじゃない

朝桜中学校2年
長岡 綾さん



標語部門(一般)

見つけよう みんな持ってる いいところ

小嶋 恵さん

見直そう 馴れた会話に 思わぬ差別

井田 寿一さん

つながりは 言葉と笑顔と あいさつで

安井 文弘さん

挨拶で 創る心の バリアフリー

齊藤 洋さん

その一瞬 勇気を出して 人助け

若村 彰治さん

メッセージ部門（小学生 低学年）

最優秀賞

やさしい心

能登川西小学校2年 三上 澗太さん

ぼくは、「けんかのげんいんになること
はしない、いやな気もちにはさせない、
わる口を言わない」ということを決心し
ました。なぜかという、思いやりのあ
る良いクラスにしたいからです。それで
毎日そのめあてを守りました。すると、
ちょっとだけけんか、わる口が少なく
なった気がしました。そして、みんな思
いやりがたくさんあってすごいなあとも
感じました。これからみんな、もつともつ
と思いやりを持てるといいし、もちろん
ぼくも、もつともつと思いやりを持って、
どんだんいいクラスにしていきたいです。

人けんしゅうかい

愛東南小学校1年 山本 はなさん

わたしは、がつこうで人けんしゅうか
いをしました。そこでビデオを見ました。
わたしがそこでおもったことは、わたし
はだれかをたすけることはできて、と

もだちとたすけあうことは、そんなにで
きていないことに気づきました。

だからこれからは、たすけあうことも
がんばりたいとおもいます。

あかるくげんきな

たのしいクラスにするために

能登川西小学校3年 北川 彪斗さん

ひまわり学級を「あかるく げんきな
たのしいクラス」にするために、学級のよさ
やがんばり見つけをしています。友だち
のよいところ見つけをすると、みんなが
「ありがとう。」

と言ってくれるし、学級が明るくなるか
らたのしいです。

これからも、友だちのよいところやが
んばりをたくさん見つけながら、みんな
といっしょにたのしんだり、泣いたり、
わらったりしていきたいです。



メッセージ部門（小学生 高学年）

最優秀賞

一人一人の個性を活かして

八日市南小学校6年 小林 茉叶さん

みなさんは、色々な意見を聞いて話が
まとまったことはありませんか。私は、人
権を守るために、一人一人の個性を大切
にすることが大切だと思います。私は以
前、自分と性格が違う人たちと一つの課
題について話し合ったことがあります。
自分たちの意見を出し合うと、自分とは
違う物事への視点があることに気がつき
ました。それによって、相手の意見に納
得したり、その視点で自分の意見を深め
たりして、みんなが納得する意見を出
すことができました。話し合った人たちは
あまり話したことがない人が多かったの
ですが、この話し合う機会をきっかけに
よく話すようになりました。また、一人
一人のことを知ることでお互いの苦手な
ところをカバーし合ったり、協力し合っ
たりできることを学びました。

これからも、一人一人の個性を活かし
てみんなが仲良く協力していきたいです。



人との違い

八日市北小学校5年 菊井 実音さん

みなさんは、自分と他の人を比べてしまうことはありますか。他の人はあれが
できるのに、自分はそのことができない
など比べることは、ありませんか。私は
比べてしまうことが多かったです。「あの
子は勉強ができるのに、私はできない」「あ
の子は体育が得意なのに、自分は得意で
はない」など比べることがたくさんあり
ました。でも、私は人と比べる必要はな
いと思いました。

他の人ができて自分ができないことな
どは、自分の個性になるのだと。他の人
と違って、できることはみんなそれぞれ
違うし、みんな違ってみんな良い。その
ようなことに気づけました。自分は、他
の人の違いを持っていて、それを自分
の個性とし、自分らしく生きるのが大切
だと思います。

ありのままでもいいんだよ

蒲生東小学校5年 福島 桜さん

みなさんは、友達の事で、一生けんめ
いになった事はありますか？わたしは、
何度もあります。それは、「ぎらわれない

ように。」や「仲間外れにならないよう
に。」といったしよにいる時は、一生けん
めいに考えてしまいます。なぜなら、友
達といると、安心するんです。楽しいん
です。大好きなんです。だから、一生けん
めいに考えてしまいます。でも、最近
そんなに考えなくていいと知りました。
なぜなら、お母さんが弟に言っていた「あ
りのままでもいいんだよ。」という言葉に
ひかれたからです。いざ、ありのままの
自分になると、より、安心して、楽しく
すごせました。

これからは、ありのままの自分で大好
きな友達との時間を大切にすごしたいと
思います。

最後に友達へ一言。「これからもたくさ
んあそぼうね。たたくさんお話をして笑
いあおうね。大好きだよ。」

幸せになるためには

山上小学校5年 三木 絢心さん

ぼくは、幸せになるためには差別をな
くすということが大切だと思います。相
手を見た目で決めつけていると、だれも
幸せになれません。はだが黒い人だって、
身長が高い人だって、低い人だっていま

す。みんなそれぞれちがいます。一人一
人に良い所も悪い所もあります。でも悪
い所だけを見ていじめや差別をしてい
ても、だれも幸せになれません。なので一
人ひとりの良い所を見て、お互いを認め
あえば、みんなが笑い合い、毎日が楽しく、
幸せになれると思います。世界中のみんな
がお互いの良い所を見たらいつか差別
もなくなり、みんなが幸せになる世界が
来ると思います。今すぐには無理かもし
れないけど数十年、数百年たてばそんな
世界が来るとぼくは信じています。



メッセージ部門 (中学生)

最優秀賞

人それぞれ自由でいい

五個荘中学校1年 井田 あおいさん

みなさんは「普通」という基準について考えたことはありませんか？私はこれを機会に考えてみました。人が生きていく中で「普通」という基準を多くの人がもっているから差別が起こると思います。私は中学校になって制服を着るようになりました。入学式で私はスカートをはいて学校にいきました。それを普通だと思っていたからです。でも学校にはズボンをはいた女子もいました。少しおどろきました。男子がズボン、女子がスカートというのは私が思う「普通の基準」であって、その人が思う普通とはちがって、人それぞれ違う考えがあることを知りました。だから男子がスカートをはいても、女子がズボンをはいても自由でいいと思います。だから私は「普通」という基準を作らず、自由に生きていける社会を作っていきたいと思いました。

そばにと願う

永源寺中学校3年 赤松 虹空さん

私は人が苦手だ。言葉がわかって意味を理解することができないから。無意識に口にしたことが他人を傷つけてしまっていることが多いから。それは、常に人が凶器をもっていることと同じだと思うから。

極度の心配性の私にはつらかった。学校でチラチラ見られながら話されるのが怖かった。それがただ私の話をしていただけでも、悪口言われるんじゃないかな安かった。

「大丈夫？」と聞かれると「大丈夫」とこたえてしまつて話せなかった。つらいのがバレないよう取り繕う毎日がある時かえてくれた子がいた。その子は「大丈夫？」じゃなくて「どうしたの」って聞いてくれた。かける言葉が変わつただけの違いだけ嬉しかった。

その子はそばにいてくれた。そばにいてくれることがどれだけ幸せなのかを知つたし、ちゃんと笑えるようになった。

この世界の人すべてに心の支えとなる人がいてほしい。私は人が苦手だ。だけど、それ以上にそばにいてくれる人がいるのが大好きだ。

あなただったらどうする

五個荘中学校1年 北村 美郷さん

みなさんの周りで「いじめ」があったら、どうしますか。人権学習をして最後には、いじめている人がいたら大人のの人に相談すると思う人多いと思います。しかし、本当にいじめをしている人がいたら、あなたは大人のの人に相談をすることができませんか。ほとんどの人は、言ったことがばれたら次は私がターゲットになつてしまつかもとおそれ言うことができないと思います。しかし、そこで私は、勇気を出して相談する人がいたら、その人は本当にすごいと思います。見て見ぬふりをしてしまうと、いじめられている人が、もっといじめられてしまいます。だから私は勇気を出すことが人を助けられる方法だと思います。

周りでいじめがあったら、あなたははどうしますか。





ポスター
部門
(小学生低学年)

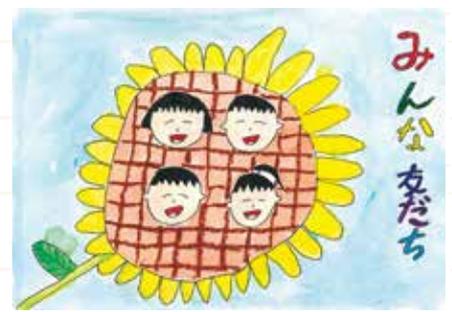
笑顔は大切な宝物
能登川北小学校2年
田井中 彩那 さん



ずっとともだちだよ
八日市南小学校1年 田口 蓮佳 さん



え顔が たからもの
市原小学校2年 平塚 美鈴 さん



みんな友だち
八日市北小学校3年 村井 陽亮 さん



みんな仲よし
蒲生東小学校4年 川西 美幸 さん

ポスター
部門
(小学生高学年)



地球は笑顔で回ってる
蒲生東小学校4年 面川 結友希 さん



スマイルいっぱい
作っていこう!
蒲生東小学校4年
安田 光希 さん



ポスター
部門
(中学生)

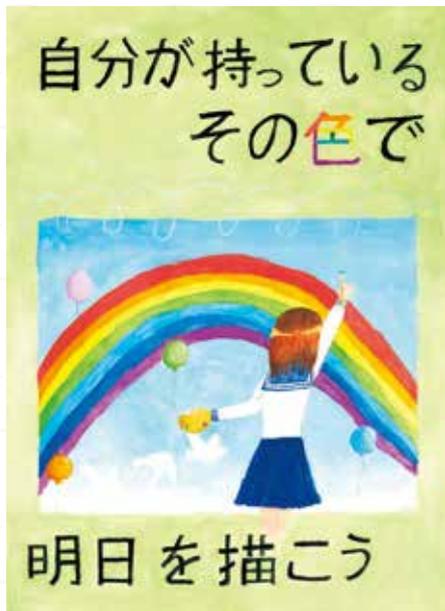
マスクをしても笑顔でいよう

湖東中学校 2年
今吉 花愛 さん



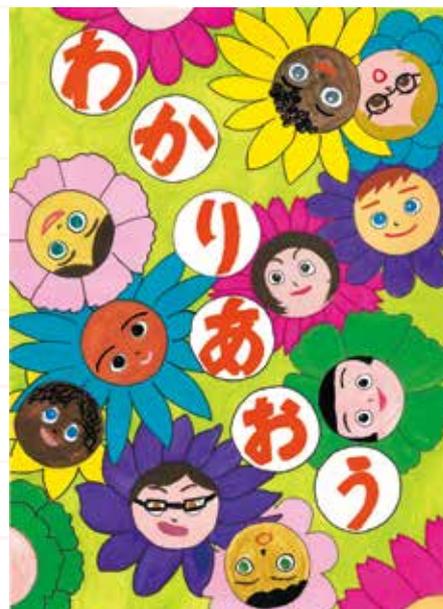
やめよう誹謗中傷

湖東中学校 2年 寺村 怜 さん



自分が持っているその色で
明日を描こう

聖徳中学校 1年 能登 菜々美 さん



仲良く

聖徳中学校 2年 八幡 和奏 さん

ポスター
部門
(一般)



戦争を止めよう

日本ラチーノ学院
Juliana Miyuki
Siomi さん



勇気を出して
自分の殻を破ろう

日本ラチーノ学院
Rosana Yumi
Kage Hamamoto さん



人権文化の花を咲かせましょう

HIGASHIOMI

東近江市教育委員会生涯学習課

IP : 050-5801-5672 FAX : 0748-24-1375